

新宿アルタと新橋フロンティアの街頭ビジョンを使って出雲文化をPR。街を歩く多くの人に「神話の夢舞台・出雲」を印象付けました。写真は新宿アルタでの街頭ビジョン放映。10月30日



神話の夢舞台 出雲

縁結びの国

「神話の夢舞台・出雲展」開催

出雲文化を全国にPRするため、山陰地方の自治体では初めてとなる東京での街頭ビジョン放映を実施しました。

さらに、京王プラザホテル（東京都新宿区）で出雲の歴史や文化、美しい風景など、さまざまな魅力を紹介する出雲ブランド「神話の夢舞台・出雲展」を11月1日から14日まで開催。1日はオープニングとして、文化対談「出雲路講座」を行い、出席者約400人に出雲のよさを知ってもらうよい機会となりました。

東京で出雲をPR 街頭ビジョン放映・出雲ブランド『神話の夢舞台・出雲展』

なが〜い石段に四苦八苦 第29回一畑薬師マラソン大会

10月28日、石段マラソンとして親しまれる一畑薬師マラソン大会が開催され、市内外から男女合わせて約1,500人が参加し、自慢の健脚を競いました。

秋晴れの中、次々とランナーが一畑薬師山上（小境町）をスタート。標高300mを一気に下り、再び山上のゴールを目指します。

最大の難所は、1,138段の石段。「足がガクガクしていけん」「まだ石段があるのか」などと口にしなが、顔をゆがめて石段を上っていくランナーの姿が厳しさを物語っていました。



石段を段段上っていくランナー（10月28日「一畑薬師」）

この神在月間を市民総参加で盛り上げ、出雲文化を全国に情報発信していくために数々のイベントを催しました。その一部を紹介します。

にぎわう
神在月間

かみ

あり

相撲の開祖と言われる「野見宿禰」の生誕地と伝えられる出雲の地に、横綱の白鵬関をはじめ、おなじみの力士がやってきました。10月26日、2年ぶりとなる秋巡業大相撲出雲場所が出雲ドームで開催され、会場は大勢の相撲ファンでにぎわいました。

迫力のある取組のほか、地方巡業ならではの催しとして、相撲の決まり手や禁じ手を面白おかしく演じて紹介する初切や、髷結い、子ども相撲などが行われ、来場者は本場所とひと味違った相撲の魅力も堪能しました。

場内では、お気に入りの力士と一緒に写真を撮るなど、あちらこちらで来場者と力士が触れあう姿が見られ、会場は笑顔と笑い声でいっぱいになりました。



出雲市出身の力士は3人。郷土力士の取組に温かい声援が飛び交いました（写真右は出雲市出身の琴弥山関）

子ども相撲では、高浜小学校の6年生が関取に挑戦。豊真将関へ果敢に立ち向かいますが、力いっぱい押ししてもビクともしません（10月26日出雲ドーム）



全国有名そば6店と地元6店が味の競演。写真は岩手県のわんこそば。10月27日

全国のそばに満足!満腹! 2007神在月出雲全国そばまつり

今年も出雲そばをはじめとする全国有名そばが一堂に会し、そば好きに大人気の「出雲全国そばまつり」を開催しました。会場の出雲文化伝承館（浜町）には、10月26日から28日の3日間に約15,000人がつめかけ、にぎわいました。

昼時には、お目当てのそばを食べようと長い行列ができ、お店を何軒もまわって味の違いを楽しむ人もたくさんいました。

やっぱり強いな お相撲さん 平成19年秋巡業大相撲出雲場所

